

**記載例**

## 国民健康保険傷病手当金支給申請書（事業主記入用）

【事業主の方へ】 新型コロナウイルス感染症（発熱等の症状があり感染が疑われる場合を含む）により、労務に服することができなかった期間を含む賃金計算期間の勤務状況および賃金支払い状況等をご記入ください。

	被保険者氏名	<b>掛川花子</b>				
事業主が勤務状況等を記入する用紙	① 労務に服することができなかった日のある月における勤務状況 無給休暇の日を×で表示してください。		左記の事由による 無給休暇の日数			
	休んだ月 <b>令和2年5月</b>	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	<b>16</b> 日			
	<b>令和2年6月</b>	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	<b>6</b> 日			
	② 労務に服することができなかった月の、 <span style="border: 1px solid red; padding: 2px;">月・火・木・金の勤務の例</span> 賃金が生じた日数の計		(○、△の計)			
	記入方法：出勤=○、有給休暇=△でそれぞれ表示してください。					
	休んだ月の前月 <b>令和2年4月</b>	1 (2) (3) 4 5 (6) (7) 8 (9) (10) 11 12 (13) (14) 15 (16) (17) 18 19 (20) (21) 22 (23) (24) 25 26 27 28 29 30 (31)	<b>14</b> 日			
	〃 の前々月 <b>令和2年3月</b>	1 (2) (3) 4 (5) (6) 7 8 (9) (10) 11 (12) (13) 14 15 (16) (17) 18 (19) 20 21 22 (23) (24) 25 (26) (27) 28 29 (30) (31)	<b>17</b> 日			
	〃 の3か月前 <b>令和2年2月</b>	1 2 (3) (4) 5 (6) (7) 8 9 (10) (11) 12 (13) (14) 15 16 (17) (18) 19 (20) (21) 22 23 24 (25) (26) 27 (28) (29) (30) (31)	<b>16</b> 日			
	②の期間に対する賃金の支払い	支払いの有無	(1. あり) 2. なし		支払日 締め日 <b>月末</b> 日 1. 当月 <b>25</b> 日 2. 翌月	
		給与の種類	<input type="checkbox"/> 月給 <input type="checkbox"/> 日給月給 <input type="checkbox"/> 歩合給 <input type="checkbox"/> 日給 <input checked="" type="checkbox"/> 時間給 <input type="checkbox"/> その他			
②の期間の課税対象となる賃金支給状況をご記入ください。（ただし、賞与は除く。）						
支給した賃金内訳	区分	期間	単価	(A) 支給額	(B) 支給額	(C) 支給額
				4月 1日～ 4月 30日分	3月 1日～ 3月 31日分	2月 1日～ 2月 29日分
	基本給		円	円	円	円
	時間給		980円	109760円	133280円	125440円
	通勤手当	12500円		12500円	12500円	12500円
	手当		円	円	円	円
	現物給与		円	円	円	円
	計			122260円	145780円	137940円
賃金支給総額（上記(A)～(C)の合計）					405980円	
賃金計算方法（欠勤控除計算方法等）についてご記入ください。					<b>時給 980円 × 8時間勤務 × 出勤日数（有給休暇を含む）</b>	
令和 年 月 日						
上記のとおり相違ないことを証明します。						
事業所所在地		<b>掛川市 □□ xxxx番地</b>				
事業所名称		<b>(有)大東商店</b>		担当者氏名	<b>大須賀 町子</b>	
事業主氏名		<b>大東 市郎</b>		電話番号	<b>0537-7X-3XXX</b>	

注意：下記の理由による場合は、傷病手当金の対象となりません。

- ・ 症状がない「濃厚接触者」を休ませた場合
- ・ 事業の休業を起因として、事業主の指示により労務に服さなかった場合